

【歯学科】

卒業生進路アンケート 集計結果

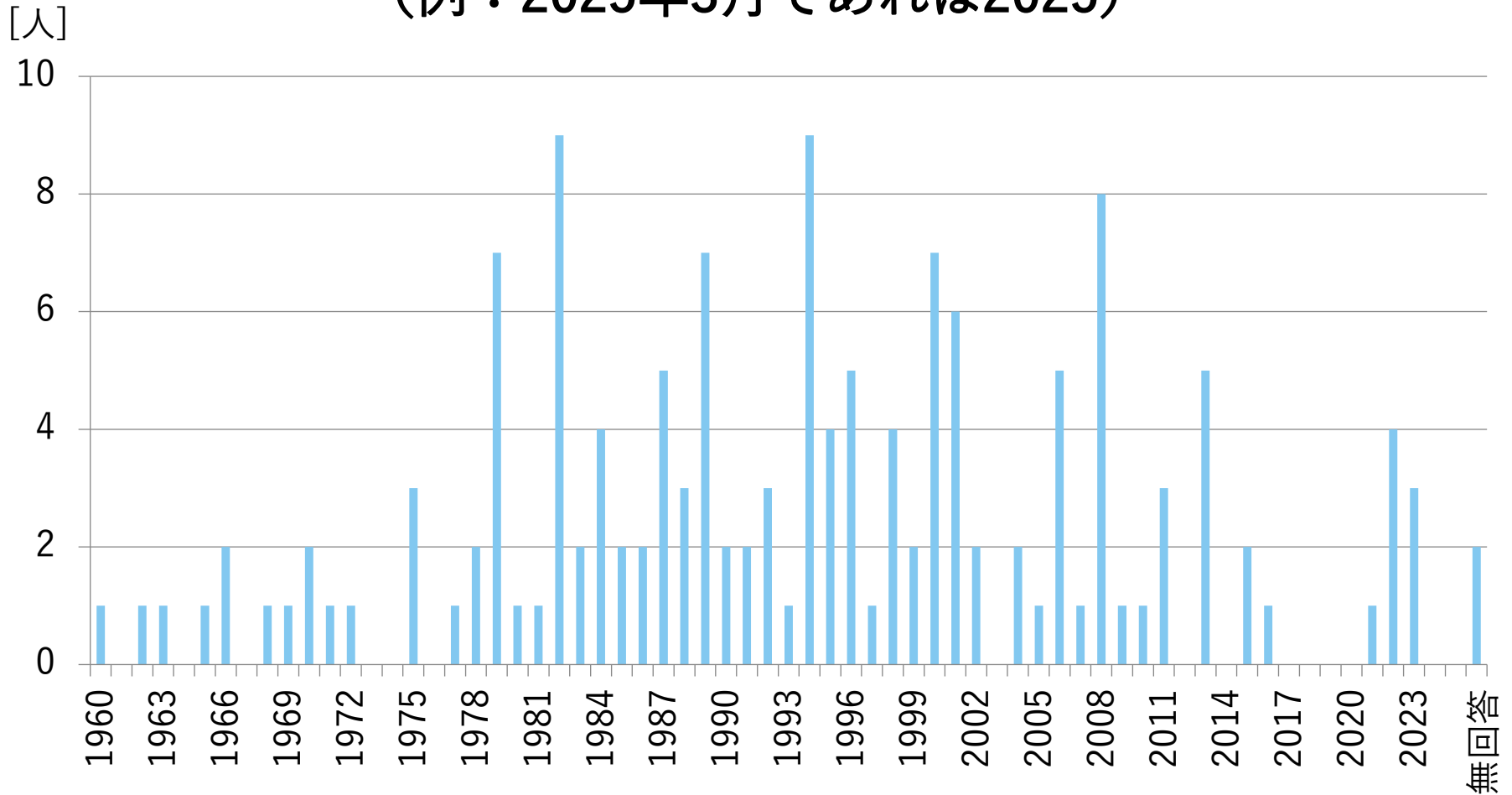
2025年度実施分

(回答者149名/発送数3040件)

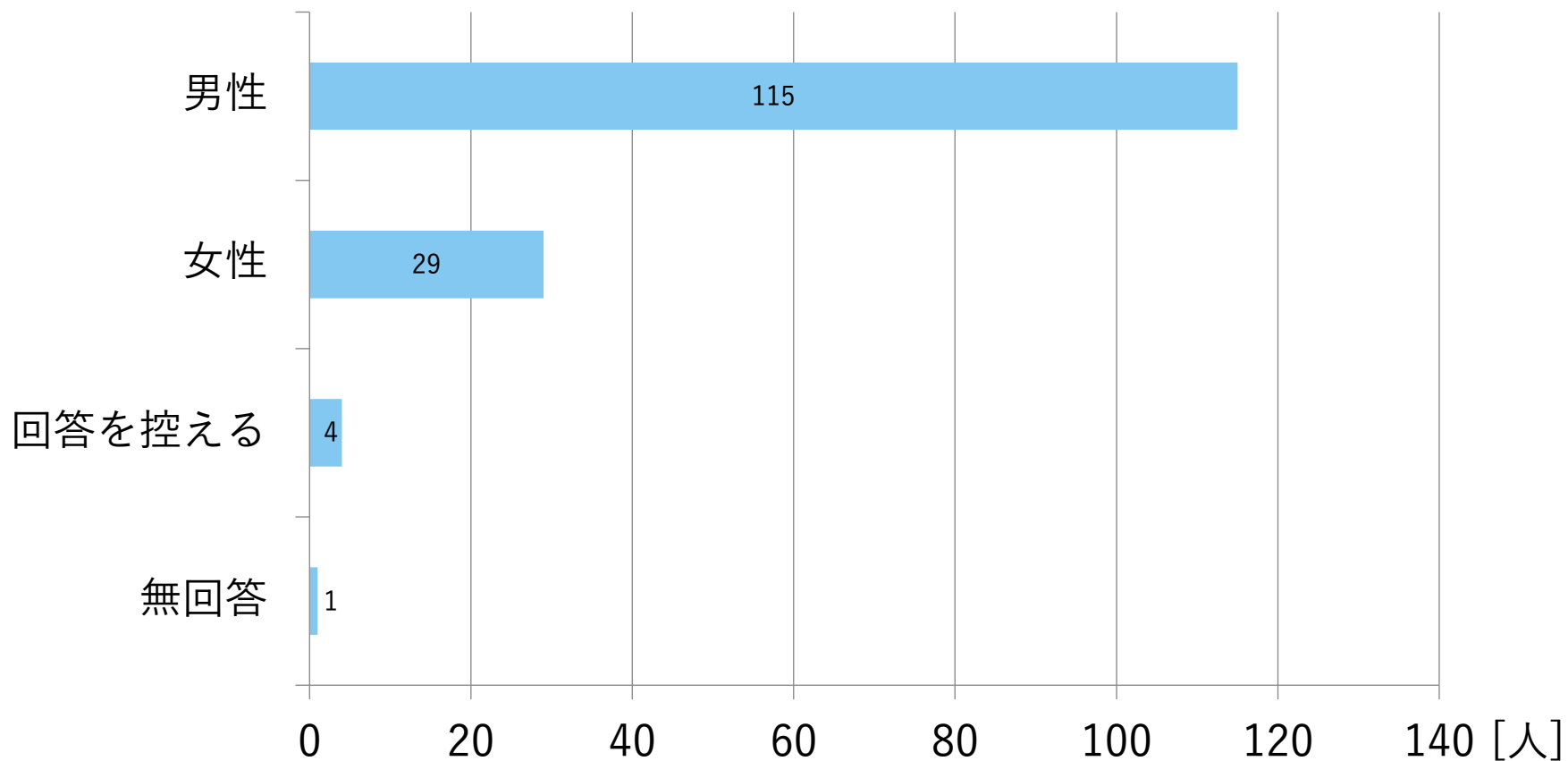
東京科学大学 教育本部 教学評価部門

学部卒業年

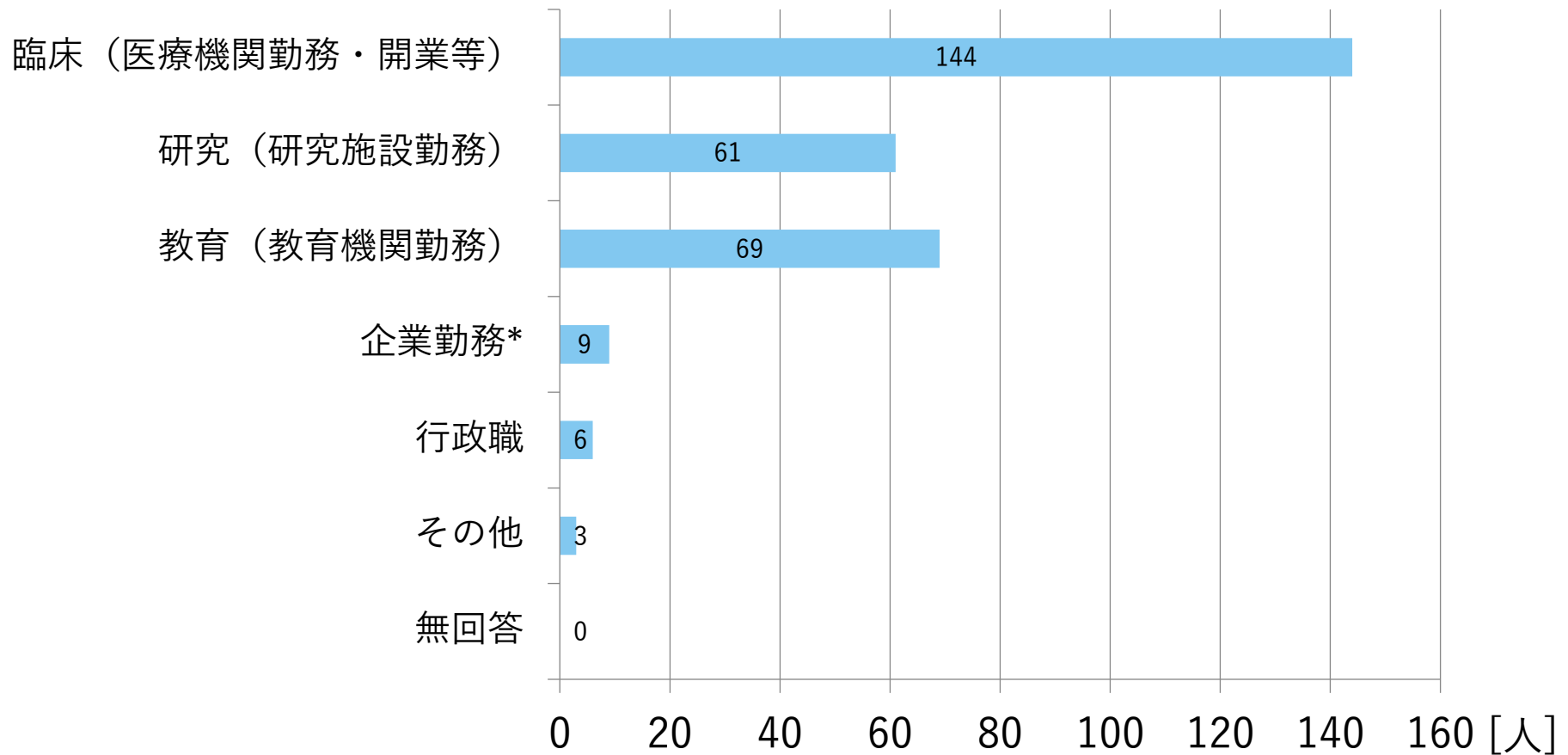
(例：2025年3月であれば2025)



性別

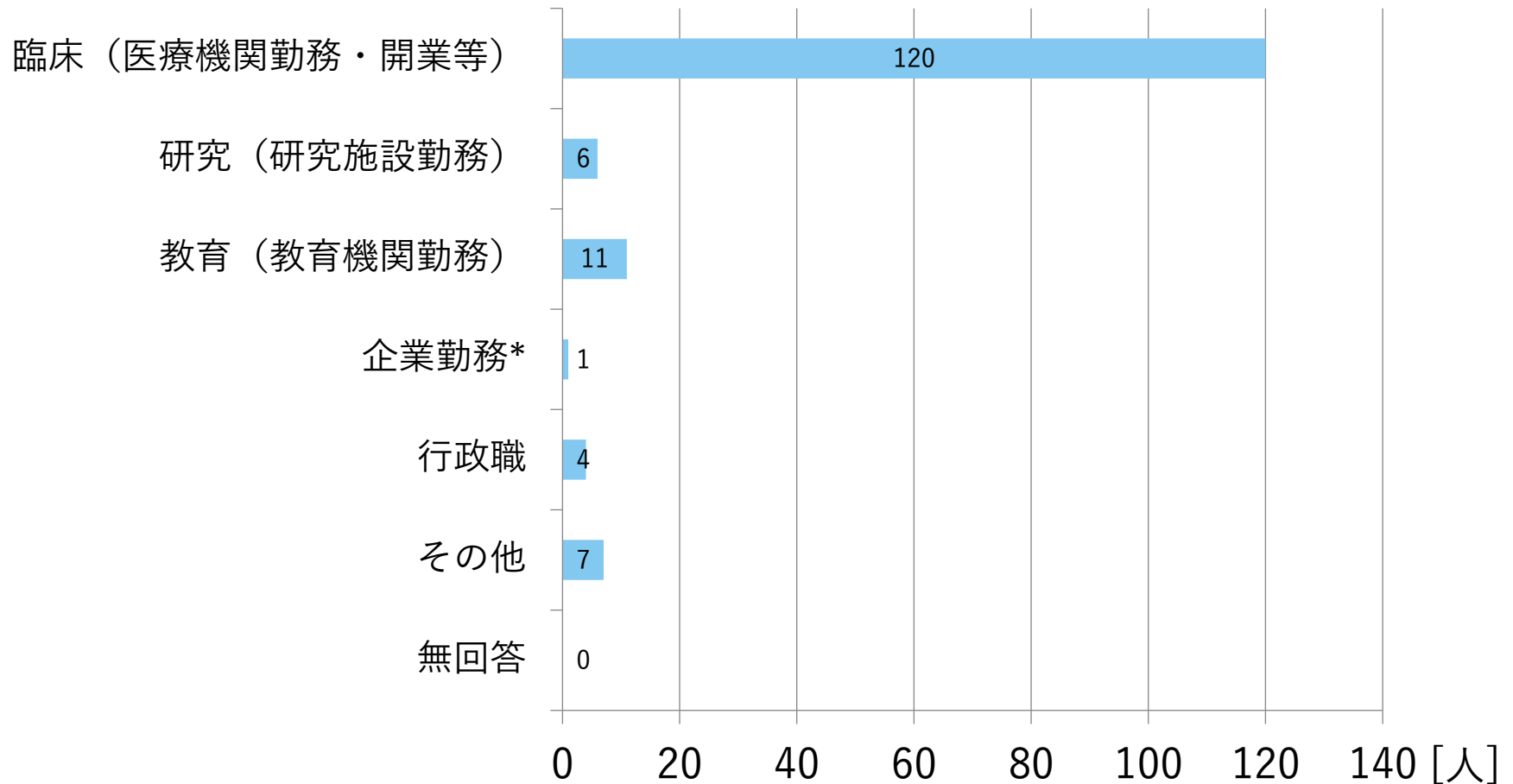


学部卒業以降、携わっていた時期のあるもの全て (複数選択可)



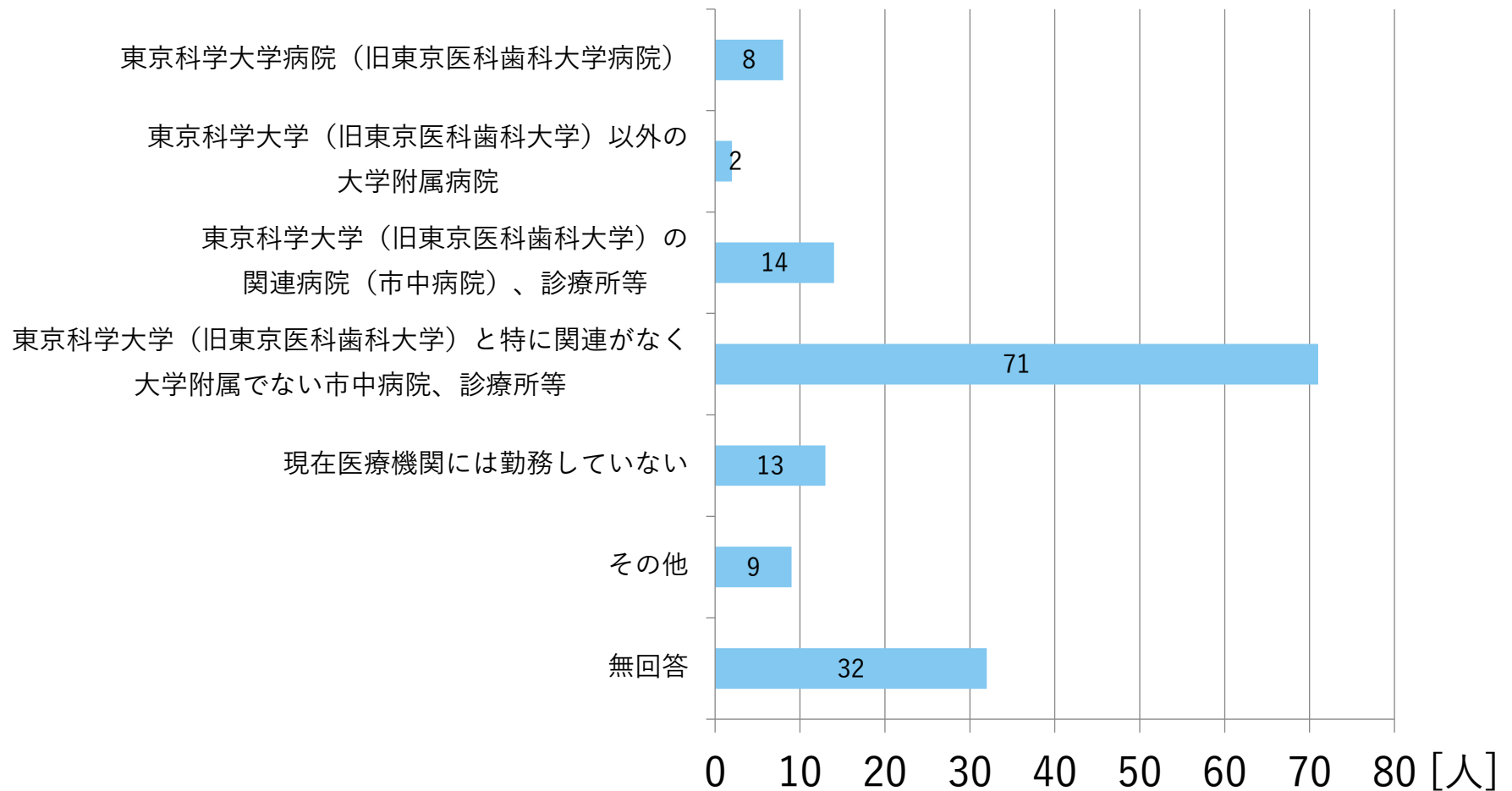
*ただし臨床業務が主の場合は臨床のみを、研究業務が主の場合は研究のみを選択

現在最も携わっていると自分が思うものを一つ

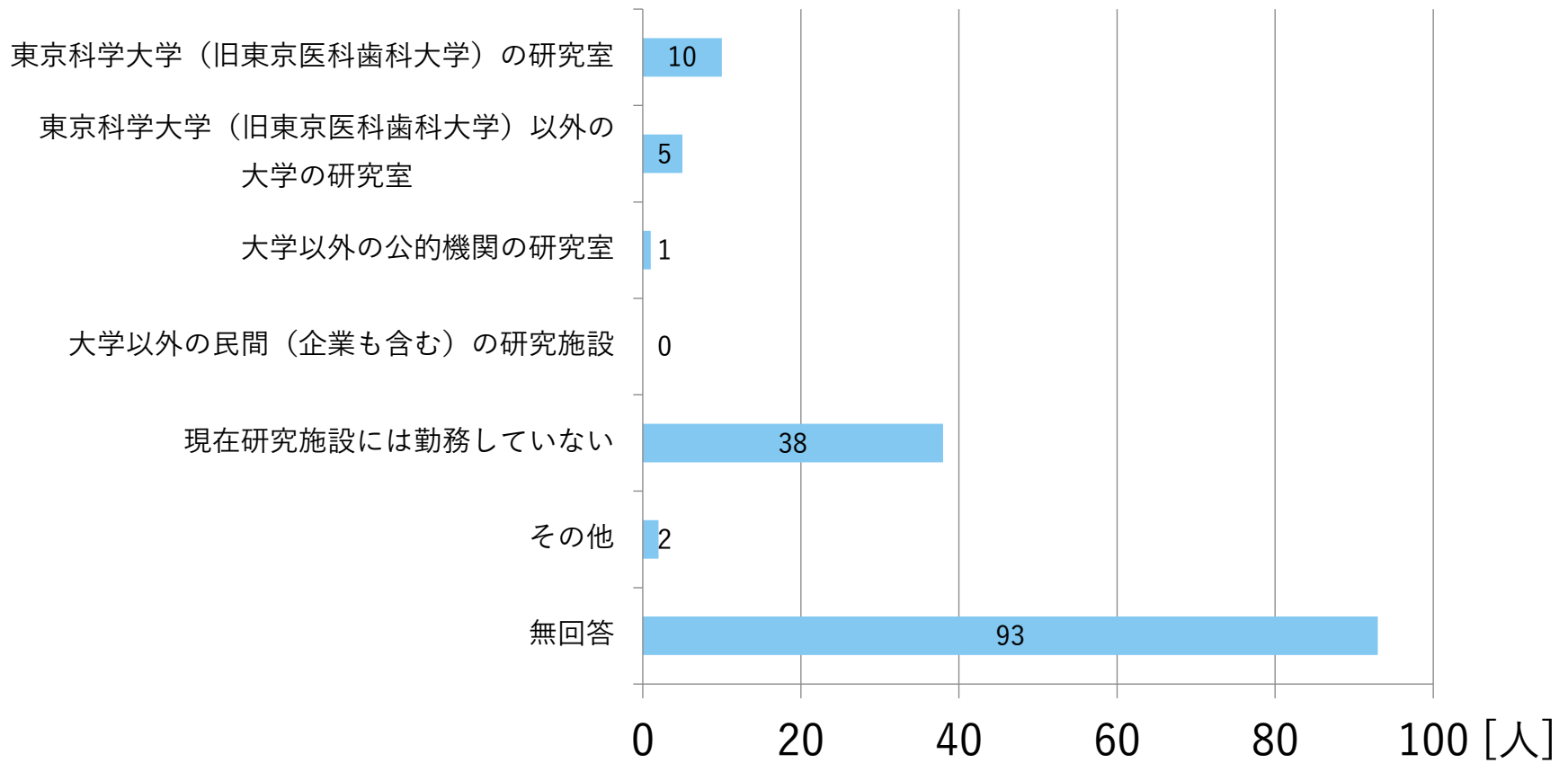


*ただし臨床業務が主の場合は臨床を、研究業務が主の場合は研究を選択

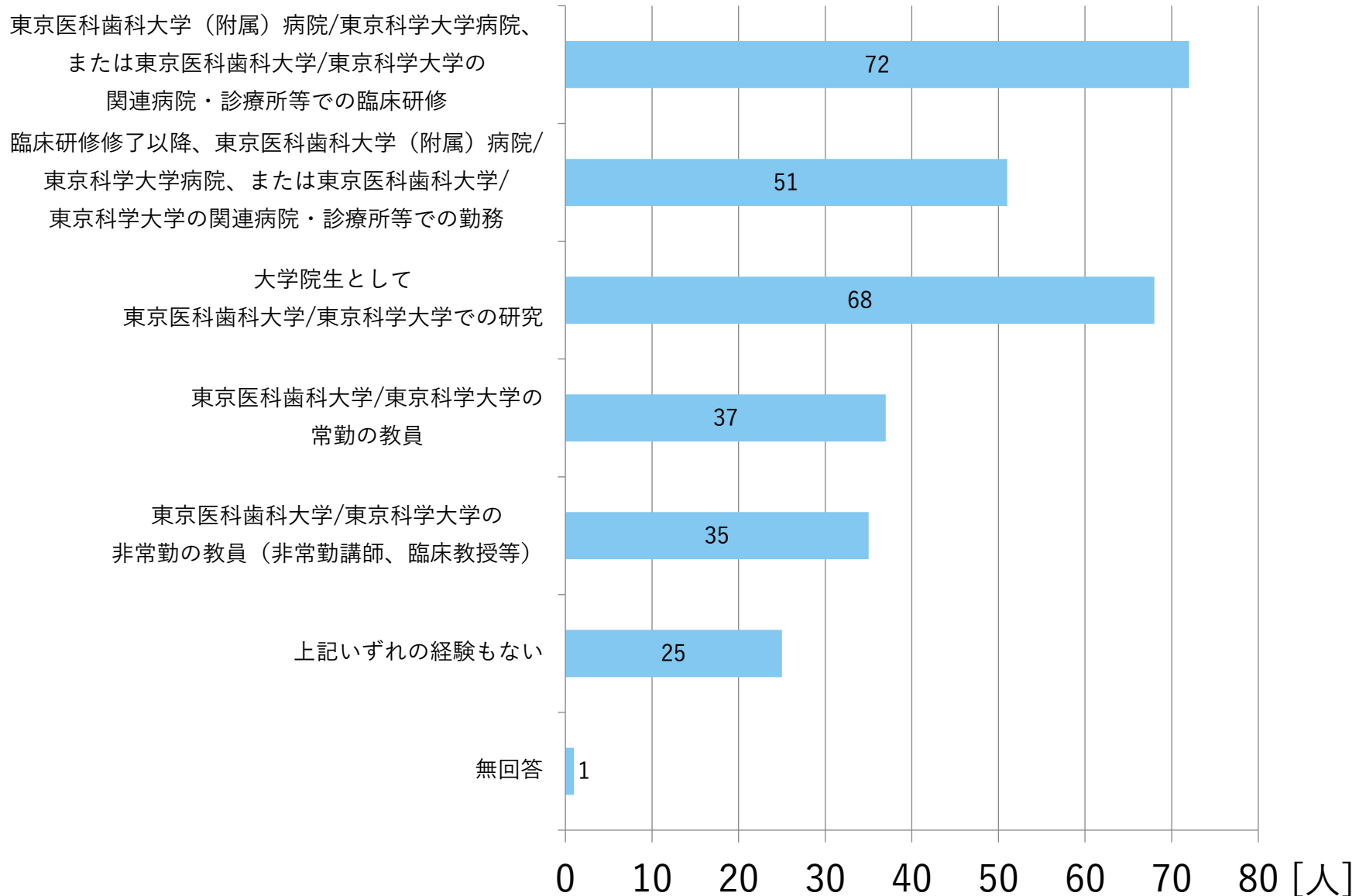
現在医療機関に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



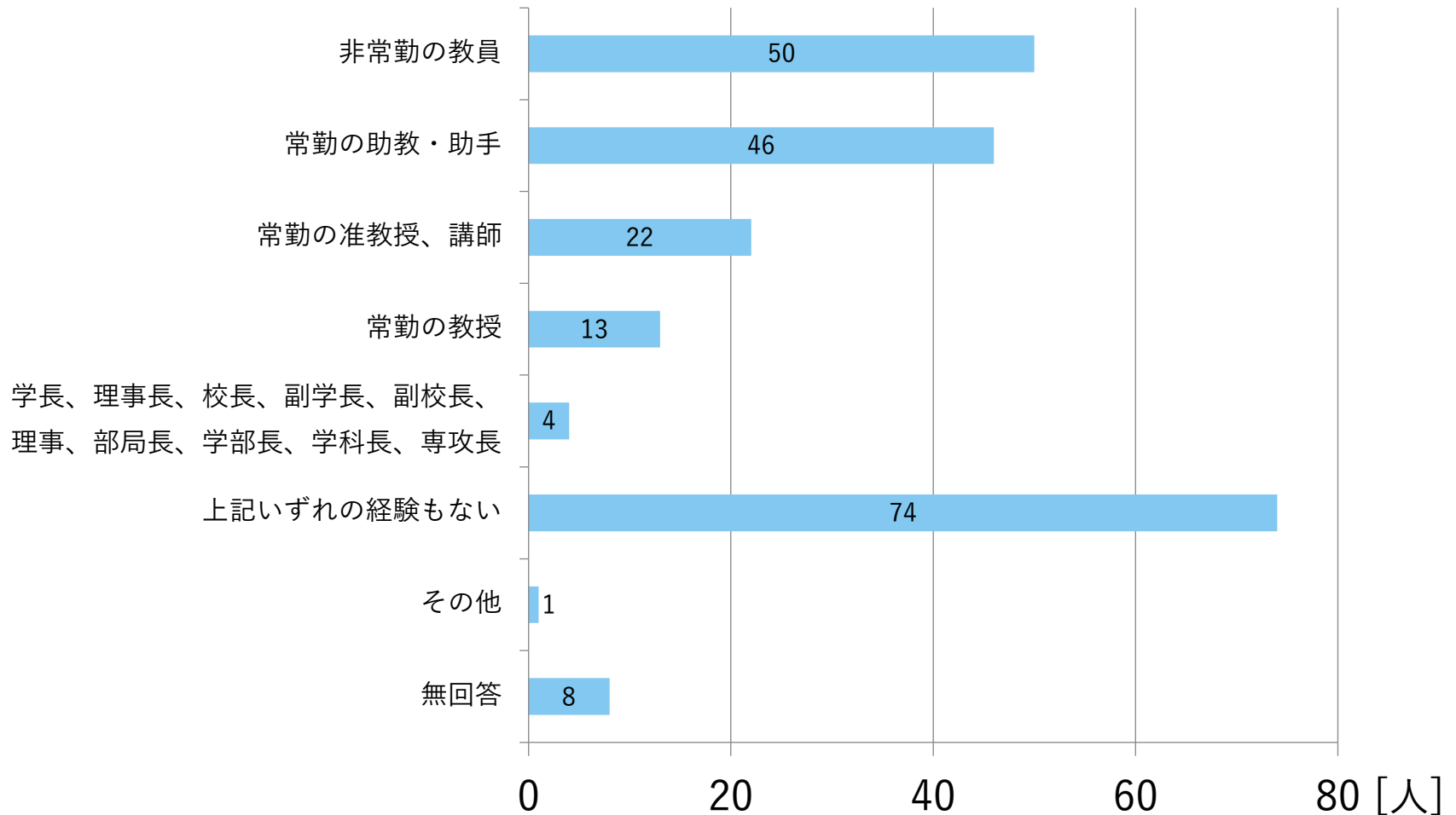
現在研究施設に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



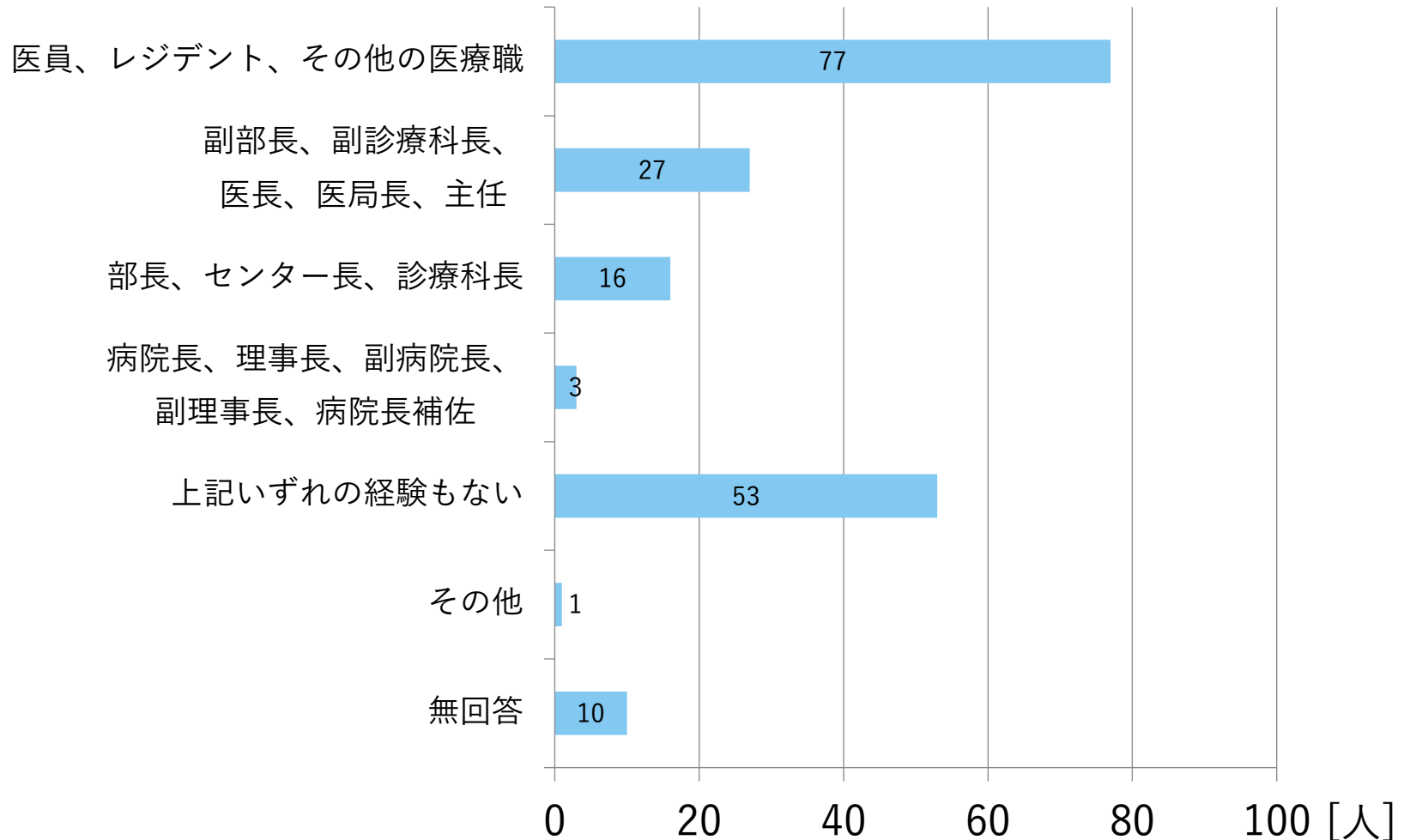
学部卒業以降の東京医科歯科大学/東京科学大学に関連した
在籍経験につき、該当すると思うものを全て（複数選択可）



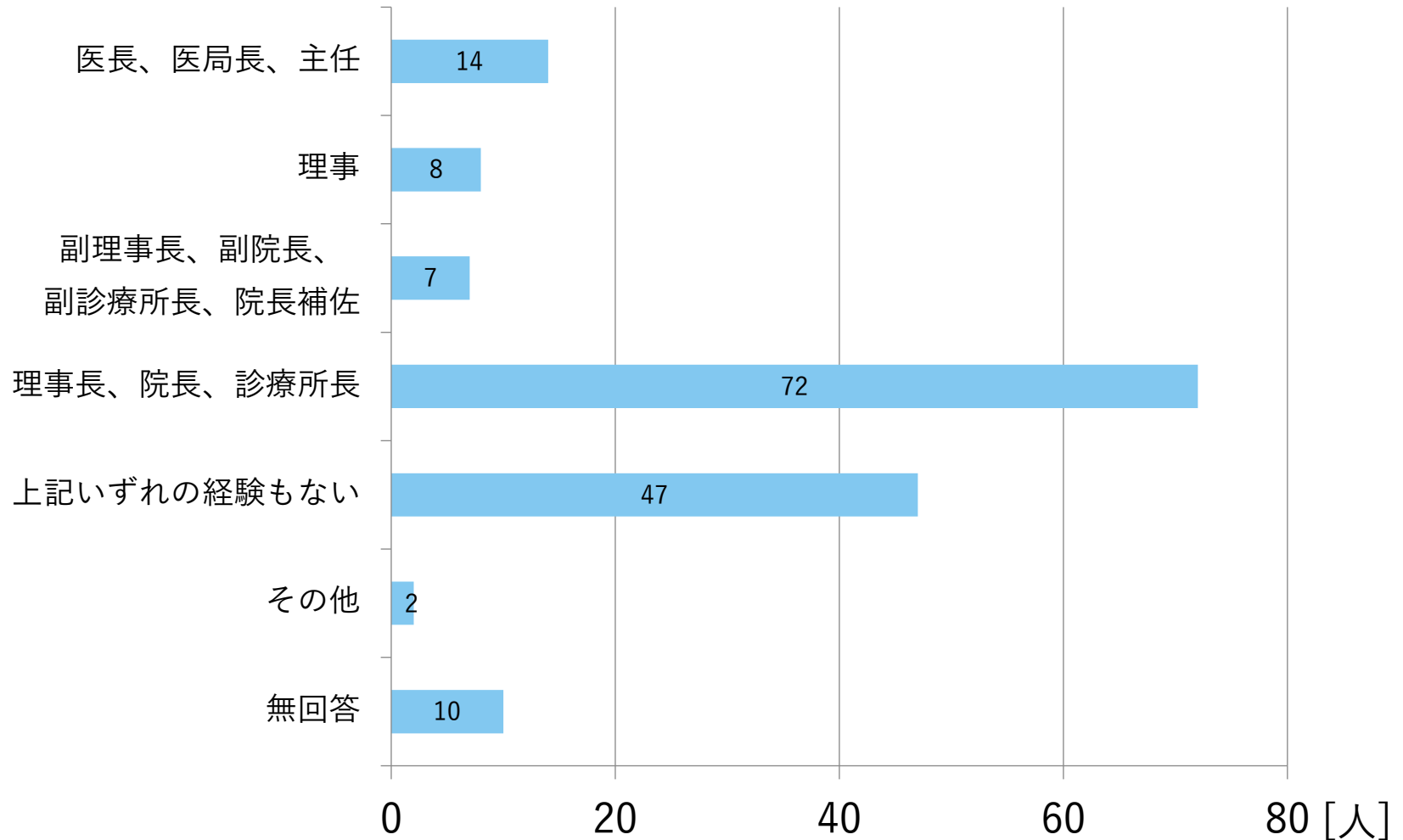
教育や研究機関に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



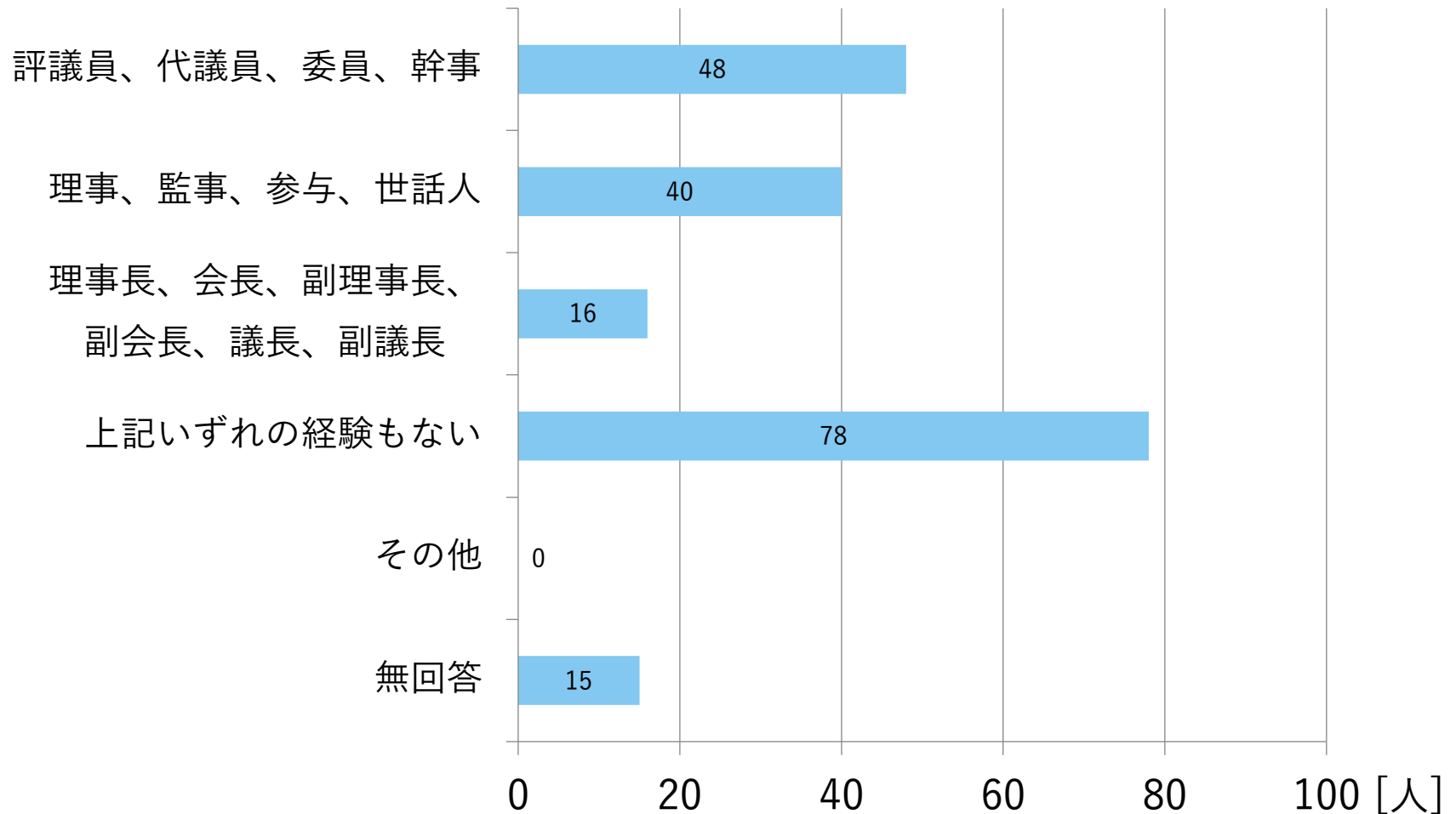
病院に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



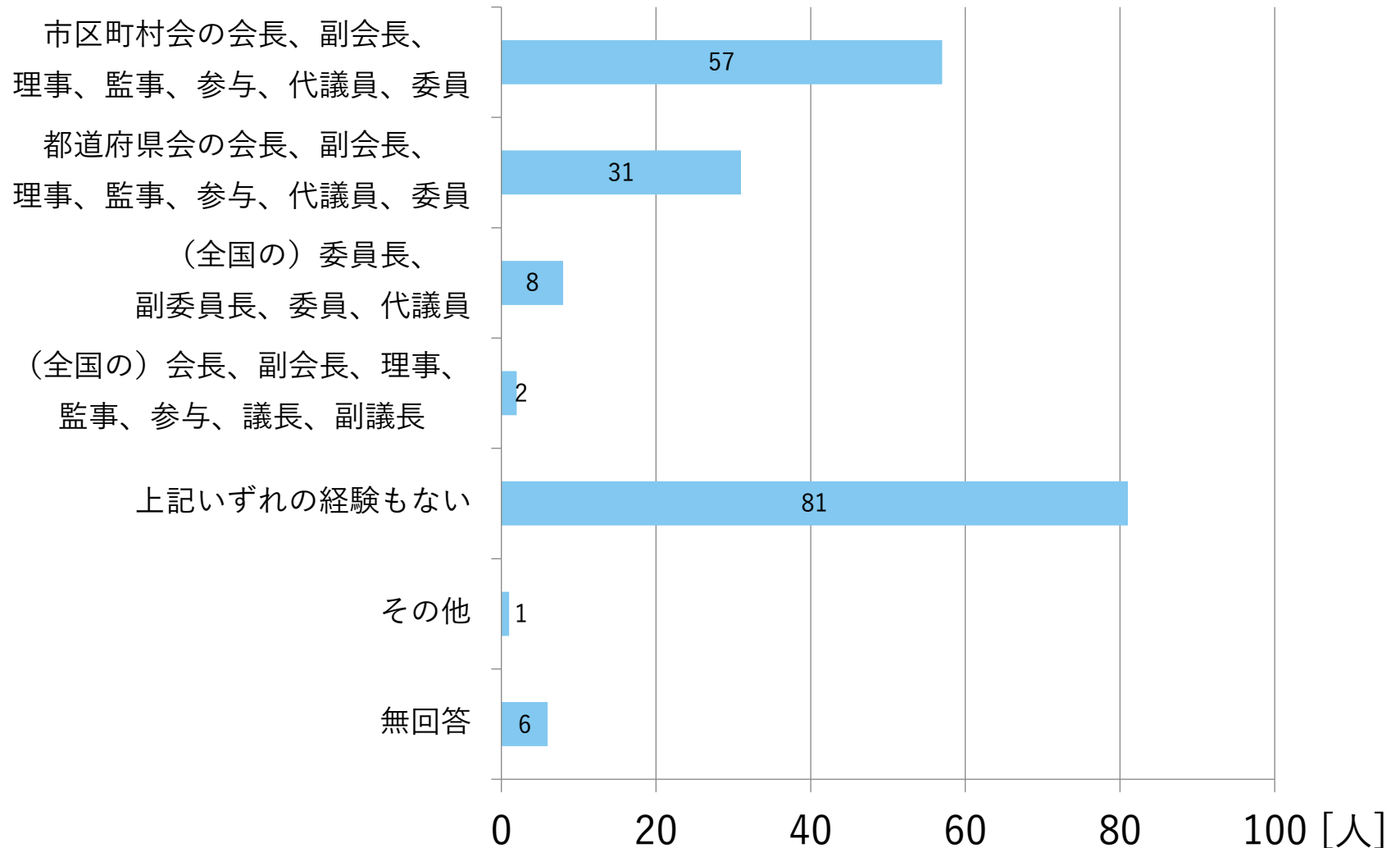
診療所に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



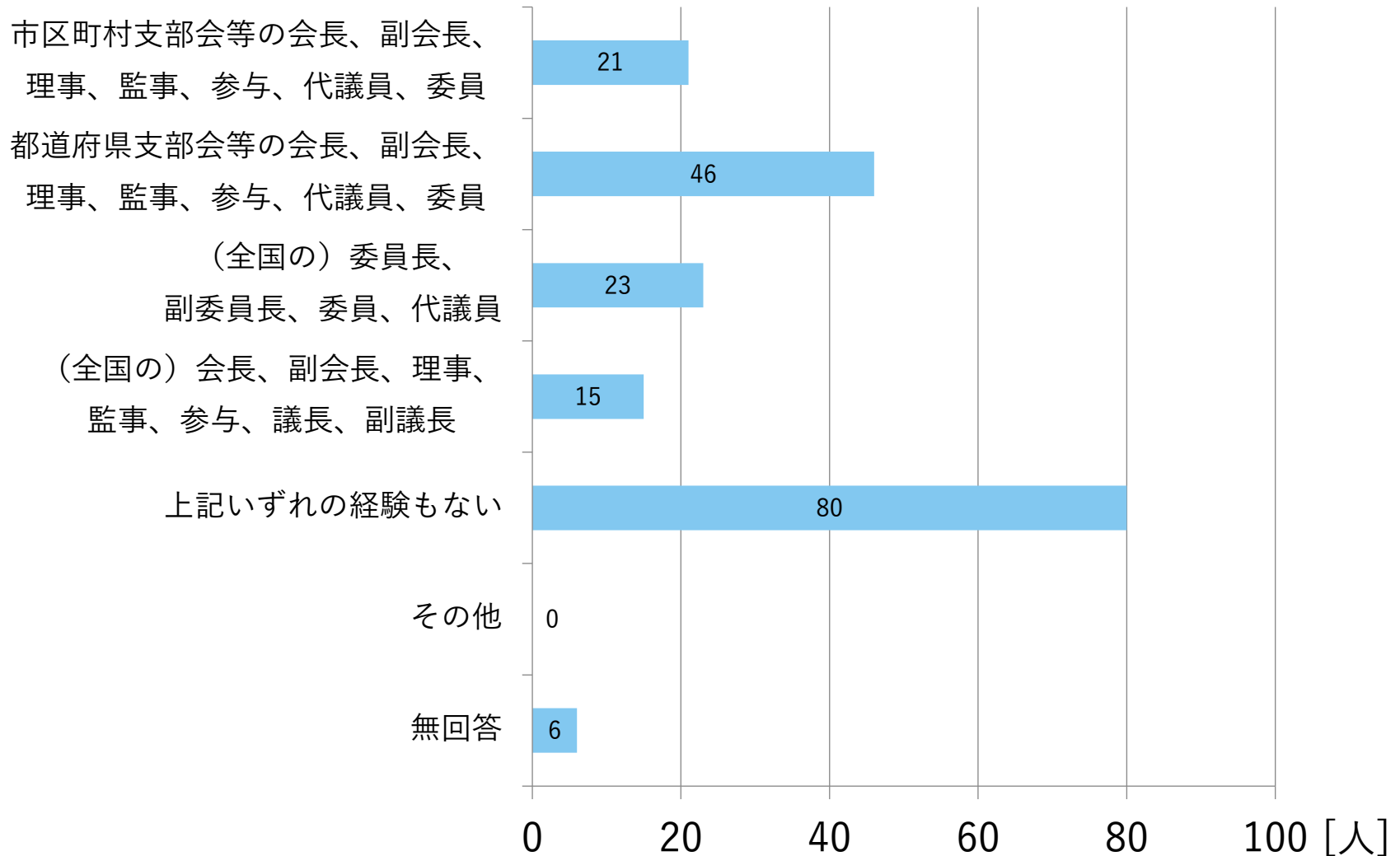
学協会や公益団体等に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



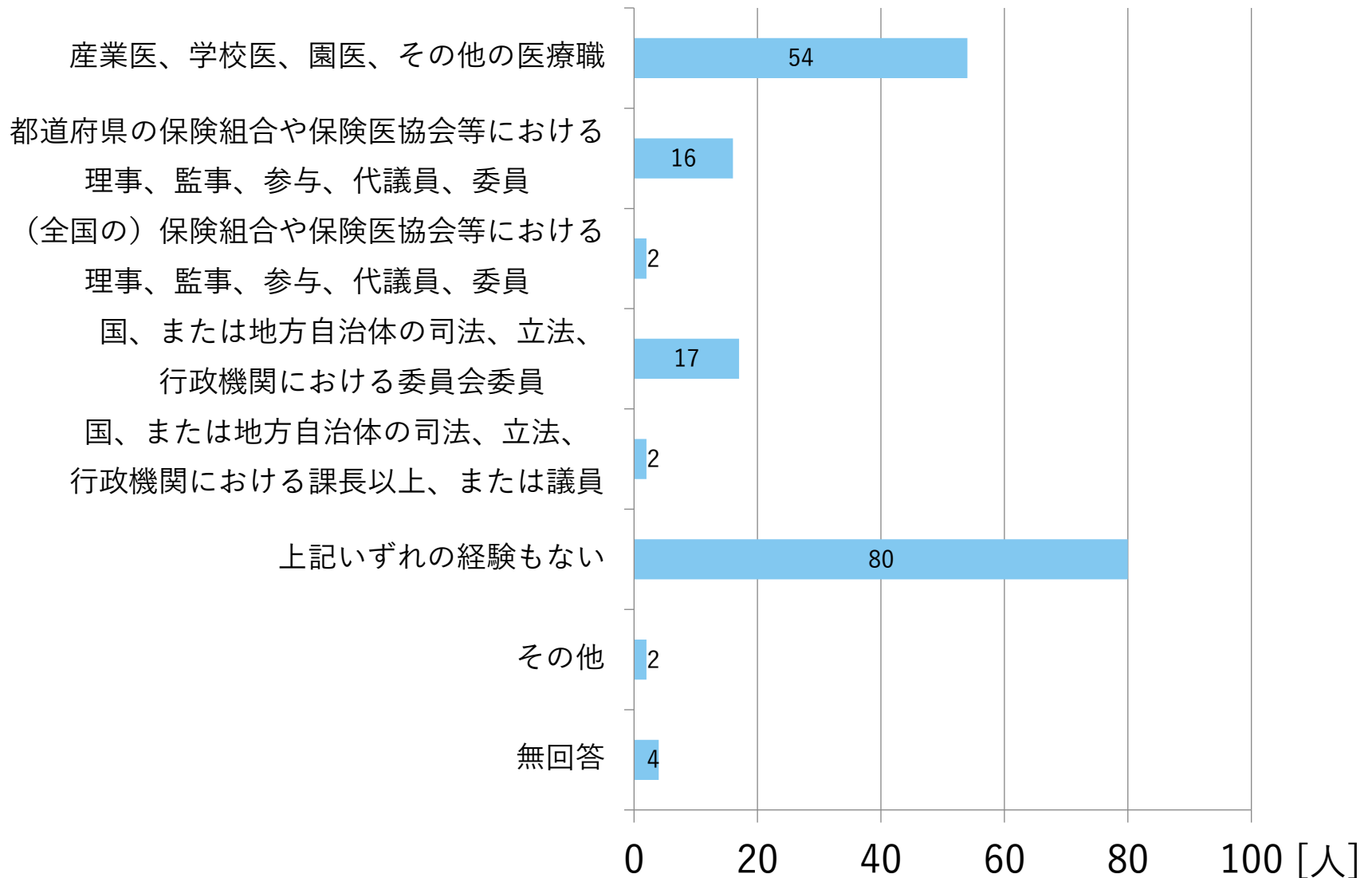
日本歯科医師会や歯科医師連盟に関連する役職として 経験のあるものを全て（複数選択可）



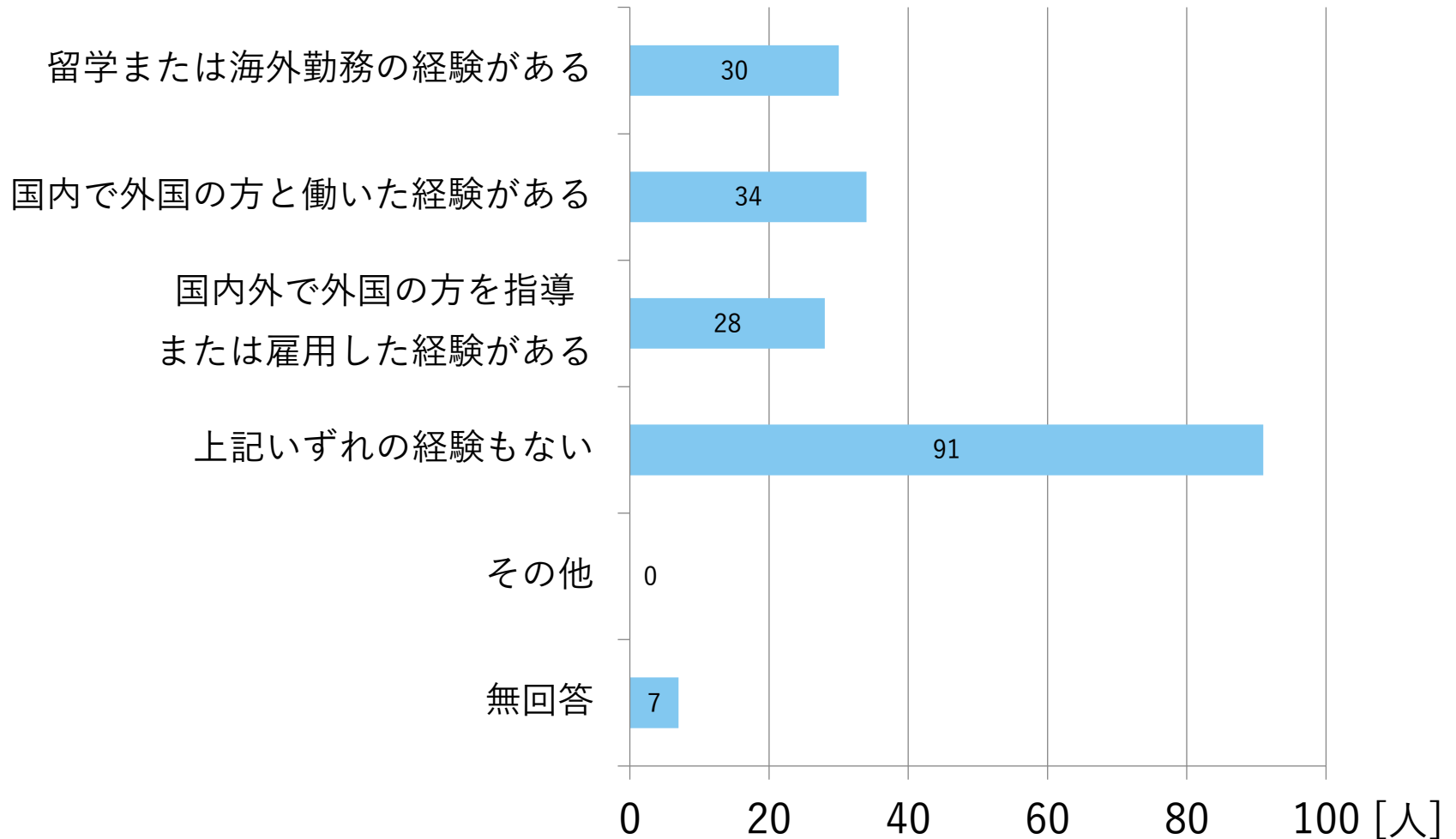
同窓会に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



行政、保健所、保険組合等に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



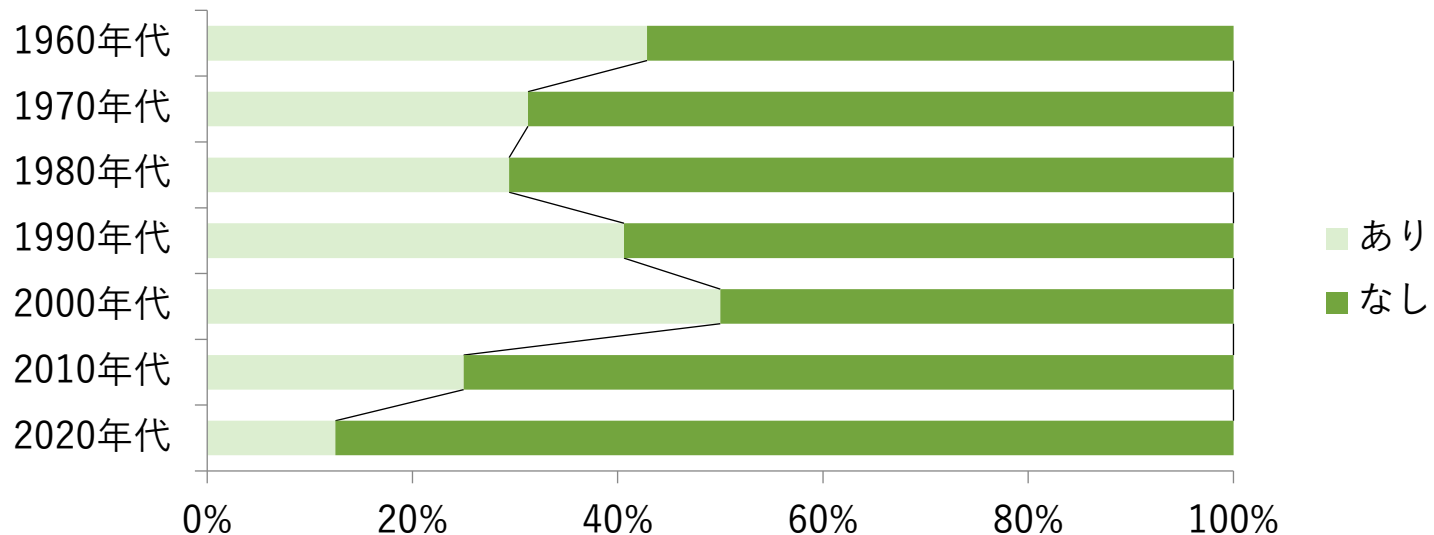
学部卒業以降、国際交流で 経験のあるもの全て（複数選択可）



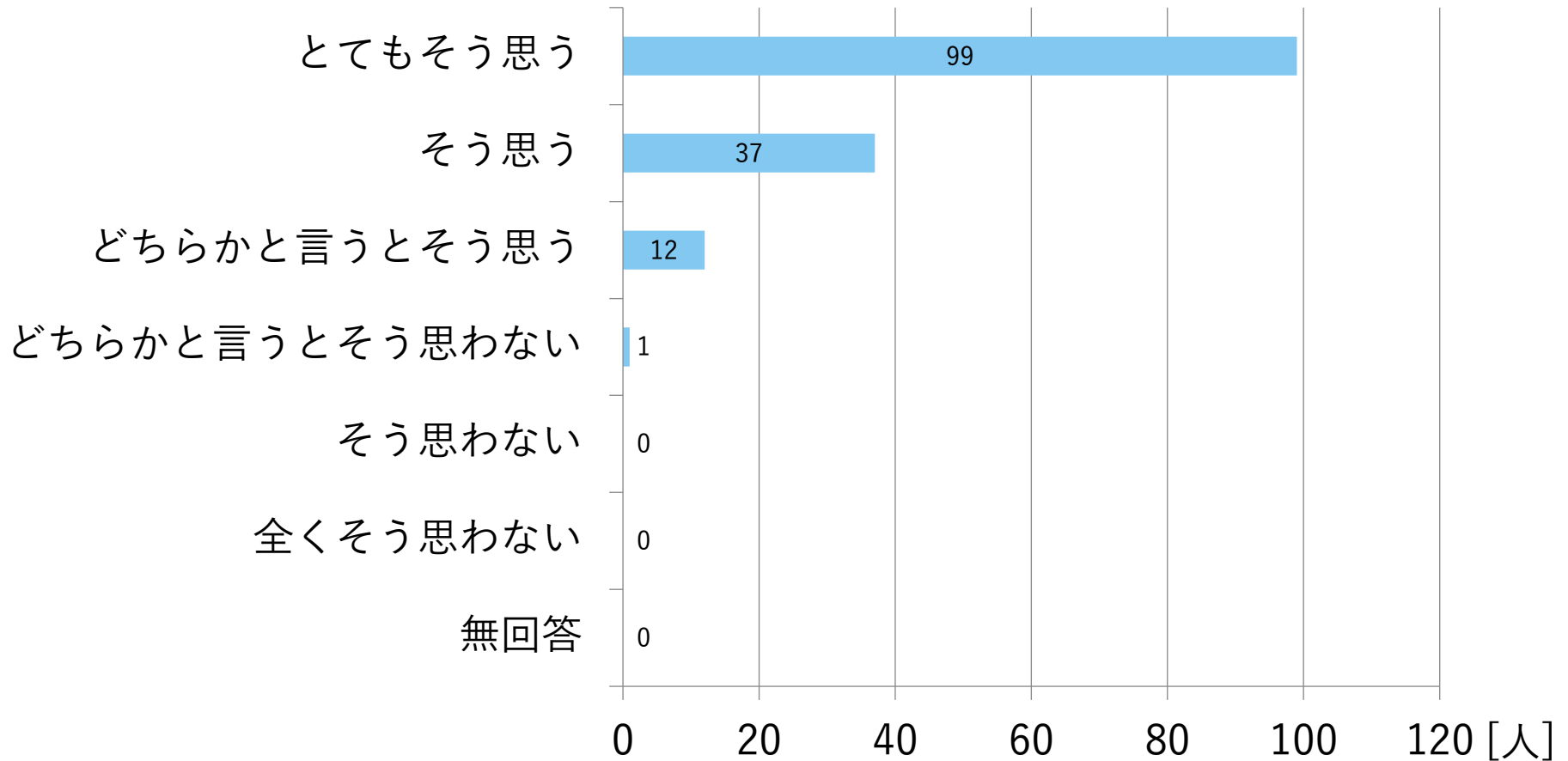
国際交流経験の有無－卒業年代との関係

	あり	なし
1960年代	43% (3人)	57% (4人)
1970年代	31% (5人)	69% (11人)
1980年代	29% (10人)	71% (24人)
1990年代	41% (13人)	59% (19人)
2000年代	50% (16人)	50% (16人)
2010年代	25% (3人)	75% (9人)
2020年代	13% (1人)	88% (7人)
合計	36% (51人)	64% (90人)

(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)



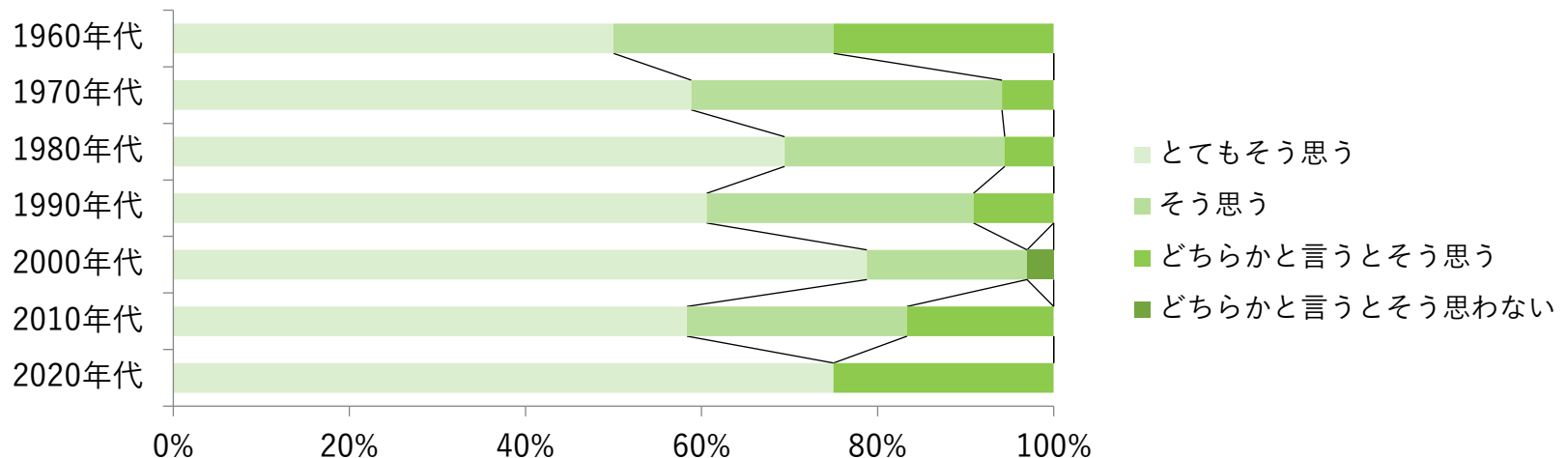
現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の
歯学部歯学科を卒業して良かったと思いますか



現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の 歯学部歯学科を卒業して良かったと思うかー卒業年代との関係

	とてもそう思う	そう思う	どちらかと言うと そう思う	どちらかと言うと そう思わない
1960年代	50% (4人)	25% (2人)	25% (2人)	0% (0人)
1970年代	59% (10人)	35% (6人)	6% (1人)	0% (0人)
1980年代	69% (25人)	25% (9人)	6% (2人)	0% (0人)
1990年代	61% (20人)	30% (10人)	9% (3人)	0% (0人)
2000年代	79% (26人)	18% (6人)	0% (0人)	3% (1人)
2010年代	58% (7人)	25% (3人)	17% (2人)	0% (0人)
2020年代	75% (6人)	0% (0人)	25% (2人)	0% (0人)
合計	67% (98人)	24% (36人)	8% (12人)	1% (1人)

(そう思わない・全くそう思わない：選択者なし)
(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)



「現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の歯学部歯学科を卒業して良かったと思うか」について、その回答の理由（抜粋）

- ・一流の教育を受けることができ、さらに自分のキャリア形成に大きく役立ったから。
- ・歯科医として最高の教育をうけ、医療職としての誇りを持てたこと。
- ・教育内容に誇りを持てる。卒業研修も高レベルである。
- ・過去から現在すべての時期で研究・臨床・教育すべてにおいて、国内の歯学部でトップクラスであると思うから
- ・学部臨床教育が充実していた 研究環境が充実していた 国内外から多様な人材が在籍していた
- ・最先端の研究、臨床を学ぶ事ができた。卒業大学から患者に信用される。
- ・学部で学んだことが今でも役に立っている。また、人脈も。
- ・6年時の1年間の臨床実習で実践的な力がついた。ここまでしっかり臨床実習ができる環境は本学の大きな特徴だと思います。
- ・臨床研究教育に携わらせていただき、また医学部や附属学校、他大学の方など、多くの方との繋がりを得られたことも、とても貴重な経験と時間でした。
- ・国内外での知名度が高い、臨床・教育・研究いずれの質も他大学の水準を越えている
- ・最先端の歯科臨床を実践できるようになったから。最先端の歯学研究を実施できるようになったから。医療系の教育システム開発に携わることができるようになったから。歯学研究、歯学教育について、国際的に活動できるようになったから。
- ・アカデミアに関連する機会が豊富であり、産官学の連携も比較的スムーズに進められます。
- ・歯科医師が活躍できる様々な分野を知れたこと、国際交流の経験ができたこと
- ・海外の多くの人と交流し視野を広げ、貢献できた
- ・良き先輩、後輩に恵まれ、充実した歯科医療ができて、地域に貢献できている。
- ・活躍の幅が広がる。国際的な活動も多い。歯科医療の業界での注目度が高い。
- ・世界で日本で誇れる母校であるから。
- ・魅力的な先輩、後輩に恵まれ、素晴らしい教育を受け充実した学生生活を送れたから
- ・いろいろなポジションでリーダーシップを発揮出来た